

# 政治の力で支え合う社会を support each other



日本共産党はこんな党です

## 苦難軽減に献身する党

日本共産党は、新型コロナウイルス感染症のもとで、暮らしや営業をめぐる切実な実態の解決のために全力をあげています。

「国民の苦難あるところ日本共産党あり」——これが1922年の党創立以来の精神です。

## 共同の力で政治の ゆがみを正す党

「財界中心」「アメリカいいなり」の政治を大転換し、日本国憲法のとおり「国民が主人公」の日本をつくらう——これが、日本改革の目標です。

日本共産党は、当面する改革に賛成する人々が党派をこえて力をあわせ、国民多数の支持を得て社会を変えろという立場です。



## 未来社会をめざす党



新型コロナ・パンデミックは、貧富の格差の拡大、地球的規模での環境破壊という、資本主義の存続が問われる大問題を明るみに出しています。学者・識者の中でも「コロナ禍のもとで、誰もが資本主義は限界だと感じているのではないのでしょうか」(山極寿一京大総長=当時=「しんぶん赤旗」6月4日付)の声が。

資本主義をのりこえ、すべての人間の自由で全面的な発展を可能にする未来社会をめざす日本共産党が注目されています。

制度解説

衆院選挙  
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます  
小選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

折り目

共産党を含む  
新たな政権を



共産党  
**志位**委員長

テレビ番組で

# 「政権奪取宣言」

「次の総選挙で政権交代を」——。日本共産党の志位和夫委員長と立憲民主党の小沢一郎衆院議員がテレビ番組(BS-TBS、9月24日)で“政権奪取宣言”を行いました。

小沢氏「野党は次の総選挙で政権を取り、われわれの主張を実現する。『次の次の選挙でもいい』ということでは国民は受け入れない」

志位氏「野党として、次の総



立憲民主党  
**小沢**衆院議員

「次の次」ではダメ  
次の総選挙で

選挙で政権交代を実現する。その本気度を示してこそ国民は真剣に耳を傾けてくれる」

志位氏は「本気度」を伝えるカギとして①野党として今度の選挙で政権を取ると宣言する②共産党を含めて新しい政権をつくと宣言する——をあげました。ともに政権をつくる決断をすべき時です。

## 日本共産党

## 田原総一郎氏「絶対、連立政権つくって」

『週刊朝日』(10月9日号)に、共産党・志位委員長とジャーナリストの田原総一郎氏との対談記事が掲載されています。野党共闘の現状などに

志位氏と対談  
『週刊朝日』で

ついて語った中で田原氏は「野党の中で一番柔軟性を持っているのは志位さん」「絶対(共産含む)連立政権を作してほしい」と述べています。

近畿民報

2020年10月 No.2(第432号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンピース102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を  
発表しました。